

オンラインセミナー「アンドレ・グリーン」の精神分析と現代対象関係論

■概要

本セミナーはフランスの精神分析家であるアンドレ・グリーンの理論について学ぶことを目的としています。

ウニコット、フェアベーン、バリントらが英国独立学派の第一世代とすれば、リトル、カーン、コルターらが第二世代となります。アンドレ・グリーンはそれらに次ぐ第三世代の精神分析家となり、現代の精神分析の中でも際立った理論を展開しています。そして、その影響は今日においてますます広がりを見せています。

アンドレ・グリーンはデッド・マザー・コンプレックス、ネガティブ、メタ心理学の再編などの理論で有名です。彼は、ラカンからの強い影響を受けながら、境界例患者をどのように理解するか、ということから出発し、フロイトの精読を通して、メタサイコロジーの再検討を行っていきました。その一方で、ウニコット、ビオンの理論との出会いを経て、死の欲動論の再検討を通して、独自の対象関係論を展開するとともに、ネガティブ *the negative* の概念化に至っています。

このセミナーでは、アンドレ・グリーンの仕事を概観するとともに、彼がどのように現代対象関係論に貢献しているかを素描します。それを通して、最新の精神分析がどのような理論に展開しているのかを学び、日々の臨床に活かすことができると考えています。

■本セミナーで学べること

- ・アンドレ・グリーンの理論
- ・アンドレ・グリーンの分析臨床
- ・精神分析的対象関係論の現在

■講師

館直彦 先生

所属:たちメンタルクリニック院長

資格:医学博士、精神保健指定医、日本精神分析学会認定精神療法医、日本精神分析学会認定精神療法医スーパーバイザー

学会:日本精神神経学会、日本精神分析学会、日本思春期青年期精神医学会、日本児童青年期精神医学会、日本心理臨床学会、日本病跡学会、など

出身大学:大阪大学医学部

経歴:大阪大学医学部を卒業後、大阪府立公衆衛生研究所精神衛生部、東京慈恵会医科大学精神医学教室、多摩川病院、天理大学大学院臨床人間学研究科教授などを経て、2011年にたちメンタルクリニックを開設

■日時

ライブ配信:2023年11月30日(木)19:00~21:00

アーカイブ視聴期間:2023年12月1日(金)~2024年4月8日(月)

■参加費

2,600円

- ・振り込み後のキャンセルは可能です。参加費の返金に応じます。
- ・システムの問題、急用、体調不良などで当日十分に視聴できない時でも返金します。

■オンライン開催

ライブ配信は Zoom を用いておこないます。また、セミナーの様子は録画しますので、アーカイブで視聴できます。

■参加資格

臨床心理士、公認心理師、医師、心理職、カウンセラー、精神保健福祉士、社会福祉士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、看護師、保育士、教師などの資格をもつ対人援助の専門家、大学院生など。精神分析やアンドレ・グリーンに興味を持っていればどなたでも参加可能です。

■参加方法

参加希望者は以下の申し込みフォームから必要事項を記入して送信してください。

<https://s-office-k.com/professional/seminars/pro-sem-contact>

■臨床心理士更新ポイント

臨床心理士の更新のために必要な要件を満たしていないので、ポイントは取得できません。

■申し込み期日

ライブ配信に参加の方:2023年11月29日(水)まで

アーカイブ視聴を希望の方:2024年4月4日(木)まで

■主催

(株)心理オフィス K(<https://s-office-k.com>)

■セミナーの詳細

<https://s-office-k.com/professional/seminar/semi-andre-green>